



静岡県本部だより

2022年
冬号

発行人:大口善徳/発行元:公明党静岡県本部
〒422-8077 静岡市駿河区大和1-4-26/TEL 054-282-3314

前例のない生活・子育て支援を公明党がリード!

物価高や円安、コロナ禍などから国民生活を守るため、政府が決定した総合経済対策には、公明党が主張した多くの提言が反映されました。

くらしを守る対策をリード!

- 電気・ガス・燃料費で**総額約4.5万円**の負担軽減

光熱・燃料費の負担軽減	電気代	家庭向けで1課時7円補助	2800円	毎月の軽減額 (標準世帯)
	都市ガス代	1立方メートル30円補助	900円	
	ガソリンなど燃料代	1%補助額(上限35円)を調整しながら来年9月まで継続	1300円	
			計 5000円	

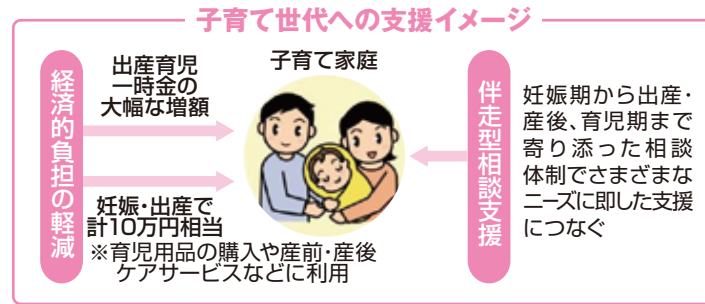
2023年1月~9月で総額4万5000円を軽減!

- 中小企業の法人税を軽減する特例制度を延長へ

総合経済対策について新聞各紙も「当初から電気・ガス料金の高騰対策を提言していた公明党」(朝日)、「物価高に苦しむ多くの世帯にとって家計の支えになる」(産経)、と評価しています。

安心の子育て支援を拡充!

- 妊娠・出産時に計10万円相当を給付(1月1日より)
- 出産育児一時金(現42万円)を大幅に拡充へ
- 一貫して関わる伴走型の相談支援体制を充実



崩落した天竜区の嘯(しょう)月橋の被害状況を視察する浜松市議等

ネットワーク力が光る災害対応!

本年9月の台風15号被害では、防災士でもある全議員が現場に入り、**他党にはない国・県・市町のネットワーク力を生かし**、断水の解消、土砂の除去をはじめ生活と生業の再建に全力を上げました。「どこまでも寄り添ってくれる公明党がいて安心」「スピード力が違う」等声をいただきました。これからも復旧・復興へ全力をあげてまいります。

来年の統一地方選挙の完勝へ出陣!



公明静岡県本部は、10月29日に第14回県本部大会を静岡市内で開催し、大口善徳県代表他、県本部役員を選出しました。そして、2024年の結党60年をめぐし、春の統一地方選挙の大勝利に向けて連続勝利を誓い合いました。

新役員

県代表:大口善徳 代表代行:上田勇、蓮池章平 副代表:高田好浩
 幹事長:早川育子 幹事会会長:山本彰彦 幹事長代理:牧野正史
 幹事会会長代理:盛月寿美、黒田豊

党公式 ユーチューブ番組

右記QRコードを読み込んで下さい



山口なつおチャンネル が好評!



シン・ハママツをリードするトップランナー

西区

一番働く!確かな実現力!



まつした
まさゆき
松下正行

党県観光振興局長、市議会監査委員、県立浜松工業高校卒、防災士、志都呂町在住、63歳、現6期。

■物価高騰対策を推進

物価高騰による企業や家計の負担軽減のため、地方創生臨時交付金を活用。運送事業者の燃料費支援や給食費支援を実現しました。

■市営住宅入居時の連帯保証人を不要に

市営住宅に入居する際に、連帯保証人を確保することが困難な方も円滑に入居できるよう家賃債務保証制度(有料)を導入しました。

東区

豊かな心を育て、誰もが輝けるまちへ!



やまざき
山崎とし子

党県民運動局長、愛知県立芸術大学音楽学部卒、市内弦楽合奏団所属、有玉台在住、59歳、現1期。

■音楽療法の普及を推進!

高齢者福祉施設、ふれあい交流センター、精神保健福祉センターで音楽療法の活用を実現しました。

■若者相談支援事業の拡充!

電話相談等に踏み切れない若者に対し、SNSを活用した相談体制を拡充しました。

中区

どこまでも一人に寄り添い 支え合うまち「浜松」に!



こうだ
幸田えり子

党県教育局長、党県女性局長、県立気賀高校卒、防災士、葵西在住、61歳、現3期。

■がん患者の医療用補整具の購入費を補助

がん患者の治療と社会参加の両立を支援するため、がん治療による外見の変化を補う医療用ウィッグ等の購入費を補助します。

■ヤングケアラーを支援

ヤングケアラー(本来は大人が担うべき家事や家族の介護を行っている18歳未満の子ども)の発見や支援のための研修会を実施します。

中区

誰ひとり取り残さない 安心・安全の力!



ひでゆき
まる英之

党県本部組織局長、立教大学観光学科卒、交通事故専門士(初級)、防災士、元浜町在住、60歳、現2期。

■奨学金返還支援事業を実現

学生時代に貸与型奨学金を利用した方が、条件を満たした場合、3年間で最大54万円を支援します。

■新婚世帯の新生活を支援する事業を創設

新婚世帯を対象に、引っ越し費用や家賃など結婚新生活のスタートに必要な費用を補助します。

南区

災害から市民の命を守り抜く! 全力投球で浜松に活力を!



くろだ
黒田ゆたか

党県幹事会会長代理、(社)静岡県民球団代表理事、立命館大学経営学部卒、防災士、米津町在住、63歳、現6期。

■高塚川アクションプランで冠水被害の削減

豪雨時の冠水被害を防ぐため、高塚川の改修、可美公園西側と新津小・中、可美中に雨水貯留施設を整備しました。

■救急空白地解消で地域住民の命を守る

南消防署芳川出張所の開設で新たに救急隊を配備。救急空白地だった区東南部の救急車到着時間短縮を実現しました。



公明党静岡県本部
公式ホームページがオープン!

QRコードを読み込んで下さい

年齢は12月1日現在